



静岡県教育委員会
教育広報紙

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

平成25年(2013年)
7月22日
月曜日
第117号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_selsaku@pref.shizuoka.lg.jp

心に響く中学生のメッセージ ～「わたしの主張2013」静岡県大会開催～

あなたは、この冊子をご覧になったことがありますか。これは、昨年の夏に行われた「わたしの主張2012静岡県大会」の発表文集です。
「わたしの主張」は、昭和54年の国際児童年をきっかけに開催され、今年で35回目を迎える歴史ある大会です。
県内各中学校からの応募作品数は1万5千点を超え、静東・静西作文審査会、政令市大会を経て、13人が県大会へ進みます。



心揺さぶる中学生の想い

応募作品には、現代を生きる中学生の数々の思いが表現されています。多感な年頃ならではの鋭い視点からの主張は、大人の私たちの心の奥底に眠っていたみずみずしい感性を呼び覚ましてくれます。

助け合う心を持ち、沢山の人を支えられる人にはなりたい。
～発表者の主張より～

ここ数年は、人と人とのつながりに視点を置いた主張が多くなっています。様々なコミュニケーションの手段がある現代において、本音でぶつかることや相手の立場や気持ちを思いやることの大切さを伝えてくれます。
また、自分の生まれ育った地元や、遠く離れている故郷などに目を向けた作品も多く見られます。

今年も、「わたしの主張2013」静岡県大会が開催されます。是非会場に足を運んで、中学生の生き生きとした主張をお聴きください。
会場で空気を共有し、中学生の思いを受け止めることは、現在の自分を振り返るとともに、社会の在り方を改めて考えるきっかけにもなるでしょう。



地元焼津の魚河岸シャツを着て思いを熱く語る発表者

○大会日程等
8月6日(火)午後1時～4時
浜松市教育文化会館
(はまホール)
浜松市中区利町302-7
※手話通訳、車椅子対応あり
※申込み不要・入場無料
問 社会教育課青少年班
TEL 054(221)3305

防災教育のノウハウを伝授

県教育委員会では、子どもたちに防災に関する正しい知識を身に付けさせ、自分の命を自分で守る力や地域のために貢献する意識を育むため、地域危機管理局等と連携し、多くの学校で防災教育に関する出前講座を行っています。



学校周辺の危険箇所を調査(牧之原市立細江小学校)

今回、それらの講座を通して防災教育担当者が蓄積してきた指導のノウハウを、より多くの先生方に広めていくため、小中学生向けに、「しずおか型実践的防災学習支援教材集」を作成しました。本教材は次の六つのメニューから構成されています。いずれも実際に使用前講座で使用したスライドと指導案や参考資料がセットになっているので、再現することが可能です。

災害時危険箇所イメージトレーニング(地域を知る) 災害が発生した場合のリスクや安全な場所を大きな地図に書き込み、災害時の状況をイメージし、自然災害全般の知識や

色んな事情を抱える避難者に対応しながら避難所運営を模擬体験できるカードゲームです。地震や津波に関する知識や、防災に関する教訓を記したカルタを作成することで、楽しみながら防災意識を向上させます。

災害時判断ゲーム 災害時起こりうる様々な状況に対し、「はい」「いいえ」を判断します。その後、グループ内で、その判断についての意見交換をし、災害時の状況に対する想像力を高めます。

防災対策を楽しく身に付けることができます。対象となる子どもたちの年齢に応じて難易度を変えて、幅広い年代の防災教育に活用可能です。

写真や表現を変えやすいのでより学校で使いやすい教材に作り変えることができます。例えば、「災害時危険箇所イメージトレーニング(地域を知る)」では、「学校の周り」で地震が起きた時に危ない建物や場所を「さくら」私たちの地域ではどのような

本教材は、スライドの写真や表現を変えやすいのでより学校で使いやすい教材に作り変えることができます。例えば、「災害時危険箇所イメージトレーニング(地域を知る)」では、「学校の周り」で地震が起きた時に危ない建物や場所を「さくら」私たちの地域ではどのような

しずおか型実践的防災学習 支援教材集が完成!!

プロの授業をいっといり

災害時危険箇所イメージトレーニング(家庭内対策) 家具の転倒や落下物、自宅でのリスクを発見し、日頃からの備えを考えます。

避難所運営シミュレーション 色んな事情を抱える避難者に対応しながら避難所運営を模擬体験できるカードゲームです。

第5問
あなたは、家に備えていたわずかな食料と水を持って体育館に避難してきました。夜になり、お腹もへっていましたが、選りきた近所の人たちは何も持ってきていません。
あなたはその食料と水を、みんなに分けてあげますか?
[はい] [いいえ]

な被害(津波・山がけ崩れ・液状化)が予想されるだろう」というように問題提起する内容の難易度を変えて、小学校低学年から中学生まで対象を広げることが可能です。

Q あなたは将来どのような不安がありますか?

夢を達成できない(あるいは見失う)のではないかと	47.5
ニート(無職・無所属)に陥ってしまうのではないかと	38.3
幸せな家庭が築けないのではないかと	37.9
貧しい生活に陥ってしまうのではないかと	36.5

※上位4位(複数回答可)

Q あなたが、何か社会のために役立ちたいと思っていることは何ですか?

体育・スポーツ・文化に関する活動	35.8
自分の職業を通して	29.5
募金活動・チャリティイベント	28.2
自然・環境保護に関する活動	27.1
自主防災活動や災害援助活動	25.7

※上位5位(複数回答可)

約7割が将来に不安を感じていますか? という問いに対して、約7割の若者が将来に不安を感じていると回答しました。その内容としては、「夢を達成できないのではないかと」「ニート状態になるのではないかと」との回答が上位となりました。

7割を超える若者が「社会に貢献したい」と回答 若者の社会参画に関するアンケート報告
県では、高校生・専門学生・大学生のほかに30歳の若者が対象になり、決して現状を諦めていないわけではないよう調査を行いました。その結果を報告します。
また、青少年の7割が社会問題や政治問題に「参加すべきである」「参加したほうがよい」と回答し、「社会に役立つようなことをしたい」と答えた若者も7割を超えました。静岡の若者たちは、社会を変えたい、社会に参加したいとも思っているようです。「あなたが社会のために役立ちたい」と思っていることは何ですか? という問いに対しては、左記のような結果が得られました。

「公」から「共」へ これまで一般にイメージされている社会参加は、「公」への参加でしたが、これからの望ましい形は、「私」を拡張した、「共」の創造による参画と言えます。自分たちの世界を拡張し、自分たちの世界として社会に関わっていくような機会が提供されていけば、若者による社会参画の新たな形を実現することができると考えます。

「公」から「共」へ これまで一般にイメージされている社会参加は、「公」への参加でしたが、これからの望ましい形は、「私」を拡張した、「共」の創造による参画と言えます。自分たちの世界を拡張し、自分たちの世界として社会に関わっていくような機会が提供されていけば、若者による社会参画の新たな形を実現することができると考えます。

若者に情報と機会を アンケート結果から、将来に不安を感じながらも、現状を変え、社会に貢献したいと考えている若者像が浮かんできます。そうした若者の思いを受け止めるためには、若者に社会参加や社会参画の機会を提供するとともに、一層工夫を凝らした情報発信が求められます。

実践NOTE 230

校訓は私の目標 高品性 重労働

静岡県立磐田農業高等学校 主事 政本 栞里



筆者(事務室にて)

私の元気の源

「見よ東海の富士の嶺
天眞の姿尊しや」
毎朝8時25分校歌が
一斉に流れます。この時
間は私にとって心地よく
やる気がみなぎる時間です。
また、あいさつが盛
んで、相手の目を見てき
ちんと止まり、丁寧に一
礼する生徒に感心するば
かりです。こういった本
校の雰囲気や生徒から毎
日元気をもらっています。

公務員講話

今年度の5月に自分の
進路に対しての体験談を、
3学年の公務員希望者を
対象に行いました。自分
の体験談を話すことによ
って、生徒一人一人がど
のように感じ、決断する
のか楽しみもあり、不
安でもありません。

当日、公務員の道を選
びたいと思います。



5月のバラ園(マリアンデル)

事務室での取組

また、「課題研究」では
それぞれの学科で農作物
(小麦・海老芋・マコモ
ダケ・らっきょう等)を
生産・栽培しています。

私が、開校117年の
伝統ある磐田農業高校に
新規採用で赴任して1年
3か月が経過しました。

扱った動機や受験勉強中
の気持ち、採用試験を受
験して感じたこと、支え
てくださった方への感謝
の気持ち等をありのまま
に伝えました。また、事
務職員はどういった業務
をしているのか知ってほ
しかったため、話をしま
した。そのときの生徒の
眼差しは自分の進路に対
して、真剣に向き合っ
ているのだと感動し、高校
時代の自分を見ているよ
うでした。

天竜農場

本校は、市内の駒場に
23・3ヘクタールの農場
を有しています。1学年
は田植え実習、3学年は
「課題研究」等の授業と
して使用しています。田
植え実習は5月に行われ
お米の栽培を通じて食の
大切さを学習します。

講話後、生徒の感想文
を読むと、「焦らない気
持ちは必要」「高い意識
を持つて勉強に取り組み
たい」「参考になった」と、
嬉しい言葉が心に響きま
した。

この講話を通じて、自
分自身も今の職業に対し
て学習する意欲の高さや
上司・先輩への感謝の高
さ等を感じることができ
ました。

自慢のバラ園

毎年5月・9月頃本校
のバラ園では、1200種
類1200本のバラの花
が咲き乱れます。このバ
ラ園は開校100周年を
記念して創設されたもの



総合実習でらっきょうの調理(2学年)



ピオラ約1,000株で作られた花文字

実践NOTE 234

自己の生き方について 考えを深める

要となる道徳の時間の
充実をめざして

森町立学園小学校 教諭 江塚 貴彦



筆者

本校は、中学校区とし
て、平成24年度から2
年間、文科省、県教委か
ら「道徳教育総合支援事
業」の指定を受け、研究
に取り組んでいます。



自分の思いを語るメインステージ

メインステージを 作る

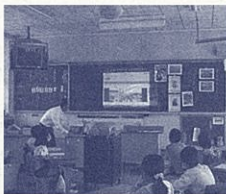
本校では、道徳教育の
要となる道徳の時間の工
夫に取り組みできました。
道徳では、読み物資料を
通して、導入、展開(前
段・後段)、終末という
各段階を位置付け、授業
が進められることが多い
のではないのでしょうか。
本校では、授業の流れ
を固定化、形式化するこ
となく、写真や映像を資
料として利用したり、体
験活動を取り入れたりし
ながら、自由な発想で授
業づくりに挑戦してきま
した。

主体的な学びを 引き出す

子どもたちの話合いに
対する意識を高めるため
に、主体的な学びを引き
出せるようにしました。

補助資料を 活用する

メインステージでの話
合いを活発にしていきた
ために、補助資料を積極的
に活用してきました。



津波の映像を見る子どもたち

4年「フアイト新聞」 の授業では、東日本大震 災の際、気仙沼市の避難 所で被災者を元気づけよ うと、新聞作りを始めた 子どもたちの気持ちにつ いて考えました。

この授業の中で、気仙
沼市を襲った津波の映像
を補助資料として見せま
した。この映像を見るこ
とにより、避難所にいる
人々の心の痛みや悲しみ
を実感することができま
した。



アイロン掛けに挑戦

家族愛について学習し
た5年生の「母からもら
ったもの」では、家族の
ためにできそうなことに
ついて話し合った後、実
際に、全員がアイロン掛
けに挑戦しました。一人
も経験がなかったことも
あり、興味津々の活動と
なりました。

日々の道徳の時間の中
で、子どもたちがいかに
真剣に自分自身に向き合
うことができるかを考え
ながら取り組むことを目
指してきました。これに
より、教師が何かを教え
ようという意識から、子
どもたちが自分の生き方
を乗せていける仕掛けを
作ろうという意識に切り
替えることができました。

模擬体験を 取り入れる

子どもたちの価値の自
覚を深めていくための手
立てとして、模擬体験活
動を取り入れた授業を行
いました。

全国中学校 体育大会開催!!

静岡県内で4競技開催

中学校運動部活動の最大
イベント「全国中学校体育大
会」が、この夏、東海ブロックで
開催されます。

競技名	会期	会場
水泳	8月21日(水) ~23日(金)	静岡県富士水泳場(競泳) 静岡県立水泳場(飛込)
バスケット ボール	8月22日(木) ~25日(日)	浜松アリーナ 小笠山運動公園 (エコパアリーナ)
バドミントン	8月17日(土)~20日(火)	富士宮市民体育館
剣道	8月17日(土)~19日(月)	浜松アリーナ

「スポーツ振興課

夏休み子ども 図書ウィーク 8/6~10

夏休みは親子で図書館へ

県立中央図書館は、所蔵資料を活用し、夏休みの子どもへの学習や読書を支援します。様々な子ども向け体験講座を計画しました。皆様の御参加をお待ちしています。(事前の申込みが必要です)

【定員】各20組(先着順)

体験講座
「親子マジック教室」
 親子で楽しめるマジックの紹介と、マジック道具を作成します。
 【日時】8月6日(火)午後2時~3時30分
 【定員】20組(先着順)

【日時】8月9日(金)午後2時~3時30分
 【対象】小学3~6年生
 【定員】20組(先着順)

「親子オンラインデー」
 タベース講座―新聞で夏休み自由研究のテーマを探そう―
 朝日新聞記事検索データベースを使って、新聞記事の検索方法や活用方法を紹介します。自由研究のヒントが見つかるかも。
 【日時】8月10日(土)午後2時~4時
 【対象】小学3年生以上
 【定員】20組(先着順)

「龍勢花火落下傘作り」
 8月1日から9月9日までの「龍勢花火展」関連企画。県指定無形民俗文化財である草薙大龍勢の花火の技を体験！自分だけの落下傘を作ろう。
 【日時】8月10日(土)午後1時30分~3時
 【定員】各20組(先着順)

「谷田山親子自然観察講座」
 図書館周辺を散策し、植物や虫を写真に撮った。図書館資料で名前や

子ども図書館ツアー
 書庫等の、普段は見ることのできない県立中央



親子で落下傘作り(昨年度の様子)

図書館の裏側を案内。
 【日時】8月8日(木)午後2時~3時
 【定員】20人(先着順)

調査研究のお手伝いをするレファレンスサービスは、子どもも利用できます。様々な情報の調べ方相談に御利用ください。

「ストレスを溜めない 日常の大切さ」



高校生に心の健康について講義する筆者

一般社団法人心療対話士協会 理事長 石井利幸

私は、ストレスや悩みを抱え、自分一人ではどうしようもなくなってしまう人の心の糸を、ゆつくりほぐし、整理して、もう一度自分らしさを取り戻すためのお手伝いを

「親子お茶教室」 日本茶インストラクターを講師に迎え、様々なお茶について学びます。
 【日時】8月7日(水)午前10時~11時30分、午後1時30分~3時
 【定員】各20組(先着順)

ものになると、身体からストレスホルモンが分泌されます。また、意欲を出すための脳内物質の異常により、意欲を失ってしまいます。さらに、ストレスから守るためのホルモンの分泌が抑制され、心は不安定でいっぱいになってしまいます。この状態が続くとウツになり

これは現実的には厳しくなっています。その分、ストレスを感じるものが大きくなりました。抱えているストレスをうまく処理出来ず、周りに相談する相手がいないと、悩みがどんどん大きくなってしまいます。身近に相談出来る人がいるということは、日頃の人間関係がうまく出来ていることが必要です。しかし、現実には誰もが仕事に追われて、そんな余裕がありません。そこに大きな問題があると思います。ストレスや悩みは外から見て分からない難しさがあります。悩みの大きさも分かりません。でも注意していると分かる方もあります。

する心療カウンセラーの仕事をしています。そのため、多くの先生方にお会いする機会がありますが、心身共にとても疲れている方を多く見かけます。先生自身、疲れを感じながらも、日々自分にムチ打って仕事をしています。

先生の中には、過労が続いていて、ウツになっている状態の人が多いです。その様な状態だと、先生自身に心の余裕が持てません。まして児童、生徒

先生といふ職業は、肉体労働と頭脳労働と感情労働の三つを併せ持っているハードな職業です。ここで言う感情労働とは、自分の気持ちを抑えて、全体がうまくいくように仕事をすることを言います。

「親子マジック教室」の紹介と、マジック道具を作成します。
 【日時】8月6日(火)午後2時~3時30分
 【定員】20組(先着順)

これは現実的には厳しくなっています。その分、ストレスを感じるものが大きくなりました。抱えているストレスをうまく処理出来ず、周りに相談する相手がいないと、悩みがどんどん大きくなってしまいます。身近に相談出来る人がいるということは、日頃の人間関係がうまく出来ていることが必要です。しかし、現実には誰もが仕事に追われて、そんな余裕がありません。そこに大きな問題があると思います。ストレスや悩みは外から見て分からない難しさがあります。悩みの大きさも分かりません。でも注意していると分かる方もあります。

皆さんも新しい仲間と新たな学びに挑戦してみませんか？

【申込】 県立中央図書館企画振興課 054(2)6211246

健康豆知識

若い世代からの生活習慣病予防の取組をして健康寿命を延ばしましょう!

～静岡県の健康寿命は日本一!～

「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」を示す「健康寿命」を厚生労働省が平成24年6月に初めて算出しました。それによると静岡県の女性が75.32歳で全国第1位、男性が71.68歳で全国第2位、男女総合で第1位(静岡県の試算)になりました。平均寿命と健康寿命を比較すると、男性では、8.35年、女性では、10.89年、平均寿命(静岡県男性80.03、女性86.21)より健康寿命が短いことも分かりました。

単に「長生きする」という寿命の長さではなく、「健康で生き生きと長生きする」ためには、寝たきりになったり、介護が必要になったりしないことがとても重要です。介護が必要になる原因の第1位は脳血管疾患で、いわゆる生活習慣病が約3割を占めます。だからこそ、働き盛りの若い年代からの生活習慣の改善が大事なのです。

肥満症や高血圧、糖尿病などの生活習慣病は、環境や生まれつきの遺伝的な要素も関係しているといわれますが、食習慣、運動習慣、睡眠、休養のとり方などの生活習慣やストレスなどが大きく関与していることが知られています。また、2人に1人はがんになるとも言われている時代ですが、健康的な生活習慣の実践により、がんのリスクが低減することも分かっています。

あなたも、【運動(日常生活の中で体を動かすなどの運動をする)】【食生活(食事リズム、適量とバランスのよい食事で体重管理、うす味)】【社会参加(仕事、子育て、ボランティア活動、グループ活動、近隣とのつながり)】【禁煙】等ができていますか生活習慣を振り返りましょう。静岡県が推進する『ふじ33プログラムガイドブック』の自己チェック票を活用し、健康的な生活習慣をまずは3か月間実践しましょう。ガイドブックは、静岡県総合健康センターのホームページを御覧ください。

【HP】 <http://www.shizuoka-sogokenkocenter.jp>
 静岡県ふじのくに健康長寿プロジェクト
 『ふじ33プログラムガイドブック』より

【福利課】

県立高校の生涯学習講座 平成25年度 後期受講生募集

県教育委員会では、社会人等を対象に、三島長陵、静岡中央、科学技術及び浜松大平台の各高校の施設を活用し、毎年前期(5月~7月)と後期(10月~12月)に分け、多彩なメニューで生涯学習講座を開講しています。

浜松大平台高校の人気講座「はじめの羊毛フェルト」は、ふわふわの羊毛から、誰でも簡単にストラップや可愛い人形が作れることから、幅広い年代の方に親しまれています。

皆さんも新しい仲間と新たな学びに挑戦してみませんか？

※受講料 5600円
 ※教材費等が別途必要です。
 ※詳細・問合せ

学校名(担当するPFI事業者)	電話番号/FAX
三島長陵高等学校 生涯学習振興室	☎ 055(986)2000 ☎ 055(986)0570
静岡中央高等学校 生涯学習振興室	☎ 054(209)2431 ☎ 054(209)2278
科学技術高等学校 (株)PFIするがの技	☎ 050(3541)8900 ☎ 054(269)9295
浜松大平台高等学校 (エムス倶楽部)	☎ 0120(24)2880 ☎ 053(474)8233

【申込期間】 三島長陵高校 8/12~9/13
 静岡中央高校 9/2~9/20
 科学技術高校 8/1~9/6

※ホームページは、各学校名 生涯学習講座 (検索)

